

令和4年度 玉野市立日比中学校 学校経営方針

学校教育目標	『自立貢献』～夢をもち 自分で考え 判断し 行動できる生徒の育成～
指導の重点	<ul style="list-style-type: none"> ○確かな学力の育成（学力） ○豊かな心を育む（人間力・人間関係力） ○たくましい心と体の育成（心の力・体力）

めざす 学校像	<ul style="list-style-type: none"> ・「笑顔」と「ありがとう」があふれる学校 ・生徒に生きる力をつける学校 ・生徒・保護者・地域・教職員が誇りとする学校 ・「生徒が明日も行きたい」「保護者が行かせたい」「教職員が明日が楽しみ」「地域が応援したい」と思える学校
めざす 子ども像	<ul style="list-style-type: none"> ・夢をもち、学ぶことの意味を知って学習に取り組む生徒 ・自分で考え、判断し、行動できる生徒 ・豊かな人間感覚をもち、社会や地域に貢献できる生徒
めざす 教職員像	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の大人モデルとなる教職員 ・一人ひとりの生徒を大切に、愛情と情熱をもって教育に取り組む教職員 ・プロとして研究心、向上心をもって自己研鑽する教職員 ・組織人として責任感と協調性をもちより良い学校づくりに努める教職員

学校教育目標の実現に向けて、すべての教育活動において「キャリア教育」の視点を持ち、一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てる。

- 【知】 授業力の向上を図り、生徒の学ぶ意欲の向上と主体的・対話的で深い学びの実現をめざす。
- 【徳】 お互いを認め合い、仲間のために動ける思いやりのある生徒を育てる。
- 【体】 健康で進んで心身を鍛え、粘り強く最後まで取り組む生徒の育成。

1 確かな学力を育成（学力）

- ・キャリア教育の視点に立った生活・学習目標の設定
- ・特別支援教育の視点に立ったすべての生徒に分かる授業の実施
- ・学習習慣の定着 日比中学校区『家庭学習の習慣が身につく5つのポイント』
県教委作成の『家庭学習のスタンダード』
- ・学び合いの授業
- ・基礎基本の徹底（補充学習や小テストの充実、ICT・タブレット端末の活用）
- ・学習環境の整備（掲示物の工夫・教室の美化）

2 豊かな心を育む（人間力・人間関係力）

- ・特別活動の充実（自他を尊重する温かい集団づくり、人間関係づくり）
- ・生徒指導の充実（積極的生徒指導、いじめ防止の取組）
- ・道徳教育の充実（規範意識の醸成、連帯意識の育成など）
- ・達成感を感じられる学校行事や生徒会活動、体験活動の取組
- ・環境美化、清掃活動の徹底
- ・特別支援教育の充実（一人ひとりを大切にする指導）

3 たくましい心と体の育成（心の力・体力）

- ・基本的な生活習慣の確立（タイムズ・メトカ・コミュニケーションカ）
- ・教育相談の充実
- ・生命安全を大切にする指導の充実（自己コントロール力）
- ・ボランティア活動や地域行事への積極的参加
- ・生徒たちが主体的に取り組む部活動の充実

4 信頼される学校づくり

- ・中中（日比中学校区・玉中学校区）連携
- ・中学校区（保・幼・小・中・高）連携
- ・地域人材の発掘と活用
- ・HPやメール配信、学校・学級からのたよりなどによる情報発信
- ・専門機関や関係機関との連携

◎行動目標

時を守り
1 時間に対するけじめをつける
2 学びの時間を大切にする

場を清め
1 掃除を大切にする
2 授業での空気づくりを大切にする
3 きちんとした行動の実践化のため
す足下から

礼を正す
1 あいさつ・返事・姿勢を大切にする
2 言葉遣いを正す
3 思いやりの心を発揮する